

～いの町地域雇用創造協議会・地域雇用創造推進事業～

【「農のもてなし」「山の技」養成講座】いの町の農業を体験して考える講座

ご飯を作ろう！『土を学び、米を学び、食を学ぶ』

－ いまだからこそ知りたい、日本人のルーツである稲作農業 －

稲作農業は古くから日本で行われてきた生活基盤の原点です。その稲作を体験・体感することで、「食べること」、「生活すること」、「健康でいること」を改めて考えてみる良い機会になります。

農業体験講座では、田植えから8月の終わりの稲刈り、9月か10月の新米収穫祭で味わうところまでの米作りを行います。

田植え終了後には、いの特産の美容にも良い生姜の美味しい食べ方を学びます。農業から見た現代の暮らしなど農業を楽しく体験しながら学べる講座です。

農業に関心のある方、農業を仕事にしたい方大歓迎です。

日時：5月8日(日) 9:00～15:30

場所：刈谷農園いのベース(トレーラーハウス)

いの町塔ノ向、仁淀病院を南に50m 雨天決行

一日シェフ：刈谷 千津さん 農業講師：刈谷 真幸さん・敏森 洋志さん

定員：20名(先着順受付) 5月6日(金)までにお申し込みください。

☆受講は原則無料です。求職者、個人やグループで特産品作りなどによる起業を目指す方はもちろん、在職中の方も受講できます。多くのご参加をお待ちしています。

知っているようで知らなかったことってありませんか？ 実は、お米はみんな知っています。



農業はなぜ大切なの？ 食育としてよく聞くけど？ 田植え体験したらどうなるの？

【「紙」作り人材育成セミナー 苔染め+藍で紙を染める実用講習会】

いの町地域雇用創造協議会では、染料の作り方と染め方の方法を学び、紙の用途や可能性を広げたいと願っています。

そこで、赤・青・黄の三原色の染料を作って紙を染める講座を計画していきます。今回は、苔染めと藍染めを行います。藍染めは、インディゴピユアの染め液で紙を染めます。インディゴピユアは合成藍ですが、天然藍とほぼ同等の成分を持っています。本藍に比べて安く、簡単に藍染めをできるのが特徴です。

紙の製品づくりに関わっておられる方や紙に関心をお持ちの方のご参加をお待ちしています。

日時：5月25日(水) 10:00～15:30

場所：土佐和紙工芸村 手すき和紙実習館

講師：山田 裕司 先生(染織家)

定員：20名(先着順受付)

5月20日(金)までにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ

いの町地域雇用創造協議会(会長 いの町長)

〒781-2110 いの町1700-1 役場産業経済課2階

☎ 897-2211 ☎ 897-2210

🌐 ホームページ: <http://www.inokoyo.jp/>

✉ e-mail: inokoyo@shore.ocn.ne.jp

☎ 電話かファクス又はメールでお申し込みください。



自転車の交通マナーを高めよう

■ 自転車は、車道が原則、歩道は例外



■ 車道は左側を通行



■ 子どもはヘルメットを着用



■ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行



自転車は免許が要らず気軽に乗れますが、不安定な乗り物でもあります。危険な乗り方をしていると自分がけがをするだけでなく他人にもけがを負わせかねません。

環境にやさしい乗り物といわれる自転車。ルールを守り、歩行者や車など他の交通に対してもやさしい乗り物でありたいものです。

■ 安全ルールを守る

● 飲酒運転・2人乗り・並進の禁止



● 夜間はライトを点灯



● 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認



いの警察署 ☎ 893-1234